2026年8月24日差し替え版

出願に際しては必ず共通冊子（別冊）をあわせて参照し、
出願から入学手続までの詳細を確認してください。

２０２７年度
国際文化学部分野優秀者入学試験要項

◎分野優秀者入試とＳＡ自己推薦入試の併願はできません。

国際文化学部のＳＡ（スタディ・アブロード）プログラムについて

国際文化学部では２年次秋学期でのSA参加が必須です。

●SA留学先

言語圏	国名	大学名
英語圏	イギリス	シェフィールド大学
		リーズ大学
	アメリカ	カリフォルニア大学 デイヴィス校
		ミシガン州立大学
	カナダ	ヨーク大学
		ブロック大学
	オーストラリア	ディーキン大学
諸言語圏	ドイツ	ロイファナ・リューネブルク大学
	フランス	西部カトリック大学
	ロシア	ペテルブルク国立交通工科大学
	エストニア（SAロシア代替）	タリン大学
	中国	上海外国語大学
	スペイン	バルセロナ大学
	韓国	韓国外国語大学

＊諸事情により、留学先大学が変更になる場合があります。また、外務省危険情報および感染症危険情報レベル等により、入学後予告なくSAが中止となる場合があります。
＊SAロシアは、海外危険レベル（外務省）等を踏まえ毎年実施可否を判断しています。2026年度はロシアでのSAを中止し、代替先のエストニアで実施します。2027年度以降も、前年度の秋学期に実施可否を判断する予定です。
＊SA中は、原則一時帰国はできません。渡航期間によって、成人式（二十歳のつどい等）に出席できない場合もありますのであらかじめご了承ください。
＊寮やホームステイに係る留意事項等を出願前に必ず右のQRコードからご確認ください。

●SA留学先決定手順

分野優秀者入学試験で入学する場合のSA留学先の決定手順は以下のとおりです。
※詳細は、入学手続き案内資料等でお知らせします。

【入学手続き時】
・SAで英語圏に留学するか諸言語圏に留学するかを選択し決定します。入学後に変更はできません。
・諸言語圏を選択した場合は、人数調整はなく希望どおりにSA先が決定します。

【入学後（入学年次の夏頃）】
・英語圏を選択した場合は、留学希望先大学を選択し、人数調整が必要な場合は1年次春学期の英語の成績やTOEIC®-IPのスコアなどをもとに選考を行い、SA先を決定します。

今後、不測の事態により入学試験要項に記載されている内容とは異なる方法で選抜を実施することがあります。変更については決定次第、本学入試情報サイト（https://nyushi.hosei.ac.jp/）で周知します。

法政大学
HOSEI University

法政大学　国際文化学部分野優秀者入学試験要項

目　次

１．募集学部・学科および募集人員 ····· １

２．出願資格 ····· １

３．専願について ····· ３

４．マイページ登録・個人情報登録・写真登録・インターネット出願登録 ····· ３

５．出願書類 ····· ４

６．出願期間 ····· ７

７．入学試験・合格発表 ····· ７

８．入学手続締切日 ····· ８

９．注意事項 ····· ８

【本入学試験に関する問い合わせ先】

国際文化学部
電話：03-3264-9345　E-mail：fic24@ml.hosei.ac.jp

月～金　10：00～16：00　※11：30～12：30 を除く
　土　　9：00～12：00　※夏季休業期間中は閉室
日・祝　閉室

※ご出願の際にマイページに登録されたメールアドレス宛に本学からご連絡する場合があります。
　必ず受信可能なメールアドレスを登録していただくようお願いいたします。
　また、こまめに迷惑メールフォルダを含むメールの受信状況を確認してください。

国際文化学部分野優秀者入学試験制度について

この入試制度は、言語文化、表象文化、地域研究、情報処理、プログラミングなどの各分野で優れた成果を有する者を積極的に受け入れる制度です。

大学案内を熟読し、ＳＡプログラムをはじめとする本学部のカリキュラムを理解したうえでの出願をお待ちしております。

１．募集学部・学科および募集人員

国際文化学部　国際文化学科　10 名

２．出願資格

以下の(1)～(4)の条件をすべて満たす者。

(1) 以下の①～③のいずれかに該当する者。

① 高等学校または中等教育学校を卒業、もしくは 2027 年３月までに卒業**見込**の者。

② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了、もしくは 2027 年３月までに修了**見込**の者。

③ 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、もしくは 2027 年３月までに認められる**見込**の者（この項目の詳細は共通冊子（別冊）「３　出願　出願資格について」を参照）。

(2) 本学部を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者。

(3) 高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）３年１学期（前・後期制の場合は前期）までの調査書（既卒者は卒業後に発行された調査書）の**全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者。**

※高等学校在学中に一定期間留学した場合は、留学中の評価は算入しない。

※出願時点で３年１学期（前・後期制の場合は前期）の成績が確定していない場合は、評価に算入しない。

※外国における教育機関の成績を使用する場合、本学部の基準により成績を５段階評定に換算し、評定を平均して、学習成績の状況を算出する。

(4) 次の①～⑦のいずれかに該当する者。

① 次のいずれか１つの資格を有する者。

a. TOEFL iBT®（TOEFL iBT® Paper Edition を含む）62 点以上（2026 年 1 月 20 日以前受験者：旧スコア型式）もしくは 3.5 以上（2026 年 1 月 21 日以降受験者：新スコア型式）（Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します（MyBest™スコアは活用しません））、TOEIC®L&R+S&W1095 点以上、実用英語技能検定準１級以上合格、IELTS（Academic Module）Overall band（IELTS ペーパー版および IELTS コンピューター版）5.5 以上、TEAP309 点（4 技能）以上、GTEC CBT ﾀｲﾌﾟ 1190 点以上、ケンブリッジ英語検定 162 点以上（いずれか１つで良い）。

b. （公財）ドイツ語学文学振興会「ドイツ語技能検定試験」２級以上、ゲーテ・インスティトゥートによる「Goethe-Zertifikat」Ｂ１以上、職業ドイツ語検定試験「ZDfB」Ｂ１以上、

青少年のためのドイツ語基礎統一試験「ZDj」Ｂ１以上（いずれか１つで良い）。

c. （公財）フランス語教育振興協会「実用フランス語技能検定試験」準２級以上、フランス国民教育省フランス語資格試験「DELF」Ａ２以上、同フランス語学力試験「TCF」スコアＡ２以上、パリ商工会議所フランス語能力認定試験「TEF」スコアＡ２以上（いずれか１つで良い）。

d. （公財）日本スペイン協会「スペイン語技能検定」２級以上、あるいは「スペイン語検定試験 DELE（セルバンテス文化センター）」Ｂ１以上。

e. （一財）日本中国語検定協会「中国語検定試験」２級以上、「HSK５級」210 点以上、「HSK６級」180 点以上（いずれか１つで良い）。

f. ハングル能力検定協会「「ハングル」能力検定試験」準２級以上、あるいは（公財）韓国教育財団「韓国語能力試験」４級以上。

g. ロシア語能力検定委員会「ロシア語能力検定試験」４級以上、あるいはロシア連邦教育科学省認定「外国語としてのロシア語試験：ＴＰＫИ(テー・エル・カー・イー)」基礎級：ＴＢＹ（Ａ２）以上。

② 全国レベルのスピーチコンテストや弁論大会での入賞、あるいは都道府県大会で優勝するなどの高い社会的評価を受けた者。（本紙「9.注意事項」も参照してください。）

③ さまざまなメディア（映像、音響、身体、活字など）による表現能力に特に優れ、全国レベルの大会・コンクールでの入賞、あるいは都道府県大会で優勝するなどの高い社会的評価を受けた者。（本紙「9.注意事項」も参照してください。）

④ 国際社会に存在する諸事象、諸問題についてテーマを設定し、その具体的な研究成果（論文、作文など）が全国レベルにおける大会・コンクールでの入賞、あるいは都道府県大会で優勝するなどの高い社会的評価を受けた者。（本紙「9.注意事項」も参照してください。）

⑤ 国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）を取得済み、または 2027 年３月 31 日までに取得見込であり、ＤＰカリキュラムのグループ３「個人と社会」で上級レベル４点または標準レベル５点以上（入学時までにフルディプロマを取得していることが必要）。

⑥ 以下のａ～ｄのいずれかに該当する者。

a. 情報処理推進機構（ＩＰＡ）による試験のうちいずれか１つの試験に合格した者（2016 年度制度改革前に合格した者も含む）。

b. （一財）職業教育・キャリア教育財団検定試験センターによる情報検定（Ｊ検）「情報活用試験１級」、「情報システム試験の基本スキル、プログラミングスキル、システムデザインスキルのうち、いずれか１科目に合格」、「情報デザイン試験（初級、上級）」（旧区分 準２級以上）の者。

c. （公財）画像情報教育振興協会（CG-ARTS 協会）による下記の検定において、いずれか２つ以上に該当する者。

(ｱ) CG クリエイター検定 ベーシック、エキスパート（旧３級以上）

(ｲ) Web デザイナー検定 ベーシック、エキスパート（旧３級以上）
(ｳ) CG エンジニア検定 ベーシック、エキスパート（旧３級以上）
(ｴ) 画像処理エンジニア検定 ベーシック、エキスパート（旧３級以上）
(ｵ) マルチメディア検定 ベーシック、エキスパート（旧３級以上）

d. ＮＴＴドコモビジネス（株）（旧ＮＴＴコミュニケーションズ（株））によるインターネット検定「.com Master ADVANCE」シングルスター、「.com Master ADVANCE」ダブルスター（旧「ドットコムマスター（.com Master)」の「シングルスター（★)」「ダブルスター（★★)」「トリプルスター（★★★)」）のいずれか１つの試験に合格した者。

⑦ 下記のコンテストにおいて規定の成績を修めた者。

a. 東京科学大学情報基盤センターおよび大阪大学Ｄ３センター・理化学研究所計算科学研究センターが共同主催する高校生のスーパーコンピューティングコンテストにおいて本選で入賞した者。
b. 全国高等専門学校プログラミングコンテストにおいて優秀賞以上を獲得した者。
c. U-22 プログラミング・コンテストにおいて入賞した者。
d. 学生ＣＧコンテストにおいて入選以上の者。
e. ロボットコンテスト(（一社）全国高等専門学校連合会、ＮＨＫ、ＮＨＫエンタープライズ主催)において全国大会入賞以上の者。
f. ロボカップジャパンオープン全国大会において準優勝以上の者。

【重要】
・この入試は、「２.出願資格(4)」にあるように、学業以外のものを含んださまざまな実績の評価により審査を行うものですが、「高等学校での学習評価（調査書の内容等)」も合否判定の重要な項目になります。特に「外国語」については、本学部においては２年次にＳＡプログラム（留学）が必修となっているため、これに必要なレベルの学習成果を修めていることが望まれます。
・出願資格の有無に関する説明はこの要項の内容に尽きますので、全体を熟読したうえで出願してください。
・必要な資料を添付せずに出願書類を提出したまま、出願の期日を過ぎてしまった場合にも、第一次選考に必要な受験料は原則として返還されません。

３．専願について

この方式は専願です。「合格した場合は入学を確約できる者」を出願資格とします。

４．マイページ登録・個人情報登録・写真登録・インターネット出願登録

法政大学入学試験ガイダンス「トップページ」
https://www.guide.52school.com/guidance/net-hosei-tokubetsu/を参照してください。

本学への出願にあたっては、インターネット上で行う、「マイページ登録」「個人情報登録・写真登録」「インターネット出願登録」と「出願書類の印刷・郵送」が必要です。

５．出願書類

(1) 入学志願書 ····· インターネットより印刷出力

入学検定料支払後に印刷出力できるようになります。

(2) 調査書（開封無効） ····· １通

① 高等学校･中等教育学校後期課程の卒業見込者は、３年１学期（前・後期制の場合は前期）までの成績が記載された調査書

※ Ａ３両面可。

下記の四角枠内の内容を必ず高等学校の先生に伝えてください。

※ **調査書に記載された３年１学期（前・後期制の場合は前期）の成績が、出願時点で確定したものであるか否かを調査書の備考欄に必ず記入してください。**

高校のカリキュラムの都合等で①の調査書の発行が出願締切りに間に合わない場合は、出願時に発行可能な最新の調査書を提出してください。その際は、調査書の備考欄に出願期間までに３年１学期（前・後期制の場合は前期）の成績が確定しない旨をご記入ください。

なお、成績確定後の調査書の送付は不要です。あくまで出願時点で確定している成績のみを参照し、出願資格の有無を確認します。

※ 外国の教育機関から日本の高等学校へ編入した場合、外国の教育機関の成績証明書も併せて提出してください。成績証明書に成績評価基準の記載がない場合は、成績評価基準が分かる資料を同封してください（成績評価基準が分かる資料については原本である必要はありませんが、在籍校が資料の内容に間違いがないことを確認の上、内容が正しいことを示す文書（書式自由）を発行し同封してください）。

② 高等学校･中等教育学校後期課程の卒業者は、卒業後に発行された調査書

※ Ａ３両面可。

③ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、合格（見込）成績証明書（大学入学資格検定試験合格者は合格成績証明書）

※ 合格証明書は無効です。

※ 免除（見込）科目がある場合、その科目の「単位修得（見込）証明書」（履修した高等学校で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数が記載されたもの）は提出不要です。

④ 外国において学校教育における１２年の課程を修了した者、修了見込の者は、卒業（見込）証明書および成績証明書

※ 日本の高等学校から外国の教育機関へ編入した場合、日本の高等学校の調査書も併せて提出してください。

⑤ 調査書が発行できない場合は、出身高等学校の卒業（見込）証明書および成績証明書

※ 成績証明書に成績評価基準の記載がない場合は、成績評価基準が分かる資料を同封してください（成績評価基準が分かる資料については原本である必要はありませんが、在籍校が資料の内容に間違いがないことを確認の上、内容が正しいことを示す文書（書式自由）を発行し同封してください）。

※ 出願要件を証明する提出書類および成績評価基準に使用する言語は、日本語、英語、ドイツ語、フラ

ンス語、ロシア語、中国語、スペイン語、朝鮮語に限ります。その他の言語の場合は、和訳を添付し、大使館等の公的機関で訳文が忠実な翻訳文であることの証明を受けてください。

※ 氏名の変更により入学志願書と調査書等との氏名が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの、戸籍抄本等。住民票の場合はマイナンバーなしのもの）を提出してください。

※ 出願前に学習成績の状況の確認を希望する場合は、「a 成績証明書のコピー」、「b 成績証明書に成績評価基準の記載がない場合は、成績評価基準が分かる資料」、「c 連絡先（氏名・電話番号・メールアドレス）を記したメモ」、「d 必要分の切手（簡易書留）を貼った返送用住所記入済の返信用封筒」を国際文化学部担当宛に郵送（簡易書留）でお送りください。お送りいただいた順に確認し、ご回答いたします。なお、出願直前に送付された場合は、事前にご回答できないこともございます。

＜郵送先＞

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学 教務部 国際文化学部担当 宛

---

(3) 志望理由書 ····· インターネットより印刷出力

・本人自筆、本学所定の書式による。出願資格についての実績報告を含む。

・志望理由書の表紙に記載されている指示にしたがってください。

・これまでの学習や活動で特に熱心に取り組んだことに触れながら、入学後に何をどのように学びたいかを書いてください。

(4) 「２．出願資格」の（4）を証明する以下のいずれかの資料

ａ．以下のいずれかの資料

資格証明書、免状、賞状、出願者本人が執筆した論文、報道・記事などの原本、テレビ・ラジオの録画・録音

ｂ．（②③④出願者のみ）上記ａに加えて、活動記録報告書（本学所定の書式）及び「活動記録報告書」の記載内容を証明する大会要項等

【補足】

※ 報道・記事などについては、写しでも可とします。その他は必ず原本を提出してください。（出身校等による原本証明がついていても、写しは原本と認められません。）

※ 英語外部試験以外の資格証明書につきましては、原則として「紙媒体の原本」のみ受付しています。なお電子証明書のみ発行の場合は、当該証明書を印刷したものを提出可とします。その場合は提出する印刷物の余白等に「電子証明書のみ可」と明記ください。

※ HSK 日本実施委員会が発行した「成績記載内容証明書」は利用できません。必ず本部が発行した「成績報告」をご提出ください。

※ 一度提出された書類は返却をいたしません。ただし免状、賞状等、再交付されないものに限り、合否決定後に返送することが可能です。返却を希望される場合は、返却を希望する書類に「返却希望」と明記していただき、必要分の切手（簡易書留）を貼った返送用住所記入済の返信用封筒を出願書類に同封してください。試験実施団体から大学に直送された英語外部試験のスコアを証明する書類の原本は返却できません。

※ **英語外部試験のスコアを証明する書類の提出方法は巻末の別紙①「英語外部試験のスコアを証明する書類の提出方法について」を参照ください。**

※　③で出願する者のうち、「2.出願資格」の(4)を証明する資料が文字媒体でない者は、資料に加えて、文字による抄録を添付してください。抄録を添付できない場合には、「評価書」（本学所定の書式）で、出願資格の資料について説明してください。

※　④で出願する者は、「2.出願資格」の(4)を証明する資料として、出願者本人が執筆した論文、作文などを必ず提出してください。

※　⑤（国際バカロレア資格）で出願する者の提出資料は以下の通りです。

a.　IB Diploma を既に取得している者

以下の３点を出願時に提出すること。

(ｱ)　国際バカロレア資格証書（IB Diploma）の写し

(ｲ)　IB 最終試験６科目の成績評価証明書の写し

※　(ｱ)(ｲ) ともに出願書類に同封

(ｳ)　IB 最終試験６科目の成績評価証明書の本書

※ 国際バカロレア機構に【法政大学入学センター(Hosei University Admissions Center, 2-17-1 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo 102-8160, Japan)】へ直接郵送の手続きをとること。

b.　IB Diploma を取得予定の者

以下の２点を出願時に提出すること。

(ｱ)　国際バカロレア資格の取得見込み証明書（任意様式）

(ｲ)　「Predicted grades」もしくは「Anticipated grades」

※　(ｱ)(ｲ) ともに、在籍する学校長等が作成し、出願書類に同封

国際バカロレア資格を取得見込みで出願し合格した者が、資格を取得できない場合、 もしくは出願要件の得点を満たせない場合は、合格が取り消しとなります。

本入学試験合格者は、以下の２点を 2027 年２月 28 日までに提出すること。

c.　IB 最終試験６科目の成績を証明する書類（任意様式）

※　在籍する学校長等が作成し、簡易書留速達で【〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学　教務部　国際文化学部担当】へ郵送にて提出すること。

d.　IB 最終試験６科目の成績評価証明書の本書

国際バカロレア機構に【法政大学入学センター(Hosei University Admissions Center, 2-17-1 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo 102-8160, Japan)】への直接郵送の手続きをとること。

※　②③④で出願する者は、「2.出願資格」の(4)を証明する資料に加えて、「活動記録報告書」（本学所定の書式）と「『活動記録報告書』に記載の内容を証明する大会要項等」も同封してください。「活動記録報告書」は、証明機関による厳封のうえ提出してください。なお、③で出願する者のうち、分野の特殊性などによって「活動記録報告書」を提出できない者は、「活動記録報告書」に替えて、「評価書」（本学所定の書式）を添付してください。

「評価書」は資格の内容を客観的に証明する資料が無い場合のみ提出すること。 「評価書」は出願資格の証明として扱うため、その資格の内容について正当に評価できる能力・業績がある者（ただし、３親等以内の親族は不可）が志願者の業績について評価を具体的に記載し、署名・捺印のうえ、封筒に評価者により厳封のこと。 上記のことから、評価者が出願資格についてどれくらい専門性をもっているかも審査の対象とする。 なお、「評価書」の内容が単なる「推薦状」であった場合は、出願資格を証明するものとして認めないので、十分留意のうえ作成すること。

(5) 送付用宛名 ･･ インターネットより印刷出力
角２封筒（332㎜×240㎜）の表面に貼り、出願書類を入れて郵送してください。

６．出願期間　　2026 年 9 月 29 日（火）～ 10 月 9 日（金）

締切日消印有効（海外からの出願は締切日までに大学必着）

※ 出願期間までに必要書類を提出できない場合、他の受験生と公平を期すため、原則として出願を受け付けることはできません。出願期間に間に合うよう、余裕を持って必要書類をご準備ください。

７．入学試験・合格発表

◎受験票の印刷は受験生ご自身で行ってください。大学からの郵送はいたしません。詳細は共通冊子（別冊）「４　受験票」を参照してください。

入学試験には、第一次選考と第二次選考があり、第一次選考に合格した者のみ、第二次選考を受けることができます。

【第一次選考】　**書類審査**

※ 出願時に提出された書類により合否判定を行います。

【第一次選考合格発表日】　2026 年 11 月 6 日（金）10:00

【第二次選考】

選考方法　**面接**（面接の方式、内容についての事前公表は行いません）

試 験 日　2026 年 11 月 15 日（日）

集合時刻　10:00

場　　所　**法政大学市ケ谷キャンパス　（共通冊子（別冊）「５　試験会場（キャンパス案内）」参照）**

※集合時刻は変更となる場合があります。集合時刻及び試験会場（教室）は「受験票」でお知らせします。

◎試験当日の注意事項

(1) 受験票、筆記用具（ボールペン等）、入学試験要項、共通冊子（別冊）、時計、防寒着を必ず持参してください。

(2) 時間には余裕をもって早めに来るようにしてください。なお、首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、試験本部(03-3264-9345) までご連絡ください。

(3) 受験生の大学構内への入構は 9:15 からできます。

(4) 昼食は各自で用意してください。

(5) 携帯電話・スマートフォン・タブレット型端末・ウェアラブル端末等（例：スマートウォッチやスマートグラス等）の電子通信機器は、試験教室に入る前に電源を切ってかばん等に入れておいてください。これらは時計として使用できません。また、アラーム機能がある場合は、鳴らないように設定してください。試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。

(6) 面接の順番により待ち時間、終了時刻は異なります。

【第二次選考合格発表日】　2026 年 11 月 24 日（火）10:00

８．入学手続締切日　　2026 年 12 月 1 日（火）

９．注意事項　～分野優秀者入試 「２．出願資格⑷②③④」にかかる補足・留意点・出願事例～

（１）出願資格のうち②③④は、①⑤⑥⑦のように出願できる基準を具体的に設けていませんが、以下の条件を満たす場合に出願資格を認めます。

・②③④にいう「高い社会的評価」とは、提出された業績が「全国レベルにおける大会・コンクールでの入賞、あるいは都道府県大会で優勝する」といった、所属する学校を除いた外部からの評価を得ていることを原則として指します。
・③④に関しては、この「高い社会的評価」の例外として、本入試の主旨からすれば小規模と思われる選抜しか経ていない業績（個別の大学、文化・学術団体、国際機関、官公署、企業、NGOなどが主催する大会・コンテストなどでの入賞や称号授与）についても出願資格を認めます。

（２）出願の際は、以下の点に注意してください。
・②③④は、中学校卒業以前に受けた賞または評価は対象に含みません。
・②③④は、上記（１）に記載の通り、業績が顕著に高い社会的評価を受けていることが求められます。外部からの高い評価を受けた業績に併せて、高い評価を受けていない業績も提出した場合、後者の業績のために出願後の審査における評価が志願者にとって不利なものとなる場合があります。
・提出された成果物、および成果物が外部において受けた評価に対する審査は、出願後に行われます。したがって、出願資格の有無、成果物が外部において受けた評価を本入試との関係においてどのように判断するかという質問に、出願以前の段階でお答えすることはできません。

（３）②③④について出願を認めた事例などから、審査対象として望ましいものを以下に掲載します。

②全国レベルのスピーチコンテストや弁論大会での入賞、あるいは都道府県大会で優勝するなどの高い社会的評価を受けた者

例）・県内高校国際教育研究協議会 意見発表にて「県知事賞」
・高校生英語弁論大会 文部科学大臣奨励賞
・英国カンタベリー杯英語スピーチコンテスト 中部日本（８県）第２位
・高校中国語暗唱大会「弁論部門」審査員奨励賞

☞ 原則としてスピーチ内容を自身で考案・創作したものに限ります。他人の著作物を元にアナウンスやレシテーション（朗読）したものについては、③の資格と見なしています。

③さまざまなメディア（映像、音響、身体、活字など）による表現能力に特に優れ、全国レベルの大会・コンクールでの入賞、あるいは都道府県大会で優勝するなどの高い社会的評価を受けた者

例）・日本アカデミー賞　新人俳優賞

・日本舞踊　花柳流名取試験合格
・競技ダンス　全日本ジュニア代表、世界ユース派遣選手
・学校新聞、写真コンテスト、演劇コンクール、文芸作品（絵本含む）の創作や評論、読書感想文などの全国大会での入賞、都道府県大会での優勝

☞ 芸術関連（音楽・美術など）については、出願までに高い評価を受けたことのない者が、絵画・書画自体を持ち込んだり、実演を披露することによって、試験官に直接評価してもらうことはできません。

☞ 団体競技などで賞を受けたものは、**個人の業績が大会・コンクールの主催団体から特別に評価を受けない限り対象外です**。

④国際社会に存在する諸事象、諸問題についてテーマを設定し、その具体的な研究成果（論文、作文など）が全国レベルにおける大会・コンクールでの入賞、あるいは都道府県大会で優勝するなどの高い社会的評価を受けた者

☞ 「具体的な研究成果」とは、志願者本人が執筆した論文、作文などの文章を指します。④から出願する場合、出願書類にこの論文、作文などを添付してください。

☞ 国際理解・国際協力に関連するスピーチコンテストなどにおける弁論やスピーチによる業績については、「２．出願資格（4）の②」から出願してください。

☞ 映像、音響、身体表現、絵本制作などによる業績では④から出願することはできません。

☞ 「具体的な研究成果」には、海外留学にともなう外国語の習得や、異文化交流の体験それ自体は含まれません。

☞ 団体で行った研究については、志願者個人がどれだけ主導的存在であったかも審査されますので、それを客観的に証明できる資料が必要です。

別紙①　英語外部試験のスコアを証明する書類の提出方法について

下記の表を参照しスコアを証明する書類を出願書類に含めて郵送してください。英語外部試験を利用する場合は、基準を満たしているいずれか１つのスコアを証明する書類を提出してください。（複数のテスト結果提出も可）

※提出された書類は返却しません。

※出願締切日までにスコアを証明する書類を提出できない試験は利用できません。

※学校長などが原本照明したものは受付できません。

※出願締切日までに届いたものを有効にします。スコアを証明する書類の発行・再発行・追加発行・直送には時間を要する場合がありますので、本学への出願に間に合うように余裕をもって手続きを行ってください。受験や手続きの詳細は、各実施団体にお問い合わせください。

<table>
<tr><th>英語外部試験</th><th colspan="3">提出書類</th><th>注意事項</th></tr>
<tr><td>実用英語技能検定
（英検（従来型）・英検 S-CBT®・
英検 S-Interview®を含む）
〈4 技能〉</td><td colspan="3">以下のいずれか１つをご提出ください。
・合格証明書
・CSE スコア証明書
※コピー可、デジタル合格証明書を印刷したものでも可
※和文・英文どちらでも可
※個人成績表は不可</td><td>出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。
提出された証明書の情報に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。システムに登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、受験が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。確認および訂正方法は、下記の試験実施団体のウェブサイトで確認してください。
https://www.eiken.or.jp/eiken2020/forstudents/index.html</td></tr>
<tr><td>GTEC 検定版
（Advanced タイプ）
〈4 技能〉</td><td colspan="3">以下のいずれか１つをご提出ください。
・「大学入学成績連携システム」の Web 画面をプリントアウトしたもの
・「Benesse マナビジョン」の Web 画面をプリントアウトしたもの</td><td>出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。
提出された書類の情報に基づき、試験実施団体の成績ダウンロードシステムを利用して成績データを取得します。システムに登録されている生年月日に誤りがある場合、成績データをダウンロードできず、受験が認められない場合があります。正しい生年月日が登録されているか出願前に必ず確認してください。確認および訂正方法は、下記の試験実施団体のウェブサイトで確認してください。
https://www.benesse.co.jp/gtec/fs/gradenumber/</td></tr>
<tr><td>TEAP
〈4 技能〉</td><td colspan="3">同一試験日の４技能の総合点が出願基準を満たしている成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）
※コピー可</td><td>出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。
ただし複数の成績表（受験日が異なる各技能の最高点を組み合わせること）を提出することはできません。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">IELTS
（Academic Module）
（IELTS ペーパー版 および IELTS コンピューター版）
〈4 技能〉

※IELTS Online および IELTS Indicator は不可
※IELTS One Skill Retake（IELTS ワンスキルリテイク）
は不可</td><td rowspan="2">出願にあたっては、右記の①の手続き、および②の書類提出を必ず行ってください。</td><td>①</td><td>成績証明書（Test Report Form）の直送（電子送信）手続き</td><td>インターネット出願登録を行う前までに、IELTS を受験した団体の手順に従って【追加成績証明書】を手配してください。その際の方法は「電子送信」を選択してください。

※法政大学は IELTS から電子送信が可能な機関として登録されています。電子送信の依頼の際に、次の項目について入力を求められたら、以下のとおり入力してください。
<table><tr><td>機関名（Institution）</td><td>法政大学（Hosei University）</td></tr><tr><td>部署名（Department）</td><td>入学センター（Admissions Office）</td></tr><tr><td>住　所（Address）</td><td>〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
（2-17-1 Fujimi, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan 102-8160）</td></tr><tr><td>送付方法（Delivery Method）</td><td>電子送信（electronic score delivery）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>②</td><td>・電子送信の依頼が完了していることがわかるもの（通知メールやマイページのプリントアウト等）
および
・成績証明書（Test Report Form）の原本（紙媒体※コピー可）もしくはオンラインからダウンロード可能な eTRF も可</td><td>出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>英語外部試験</th><th colspan="3">提出書類</th><th>注意事項</th></tr>
<tr><td rowspan="2">TOEFL iBT®

（TOEFL iBT®
Paper Edition を含む）
〈4 技能〉
※TOEFL iBT®
Home Edition、
TOEFL ITP®テスト
および MyBest スコアは不可

※2026 年 1 月 21 日以降の受験者は総合スコアのみ対象です。参考値は本学では使用できません。</td><td rowspan="2">出願にあたっては、右記の①の手続きおよび②の書類提出を必ず行ってください。</td><td>①</td><td>Test Date スコアが出願基準を満たしている Official Score Reports の直送（電子送信）手続き</td><td>インターネット出願登録を行う前までに試験実施団体へ電子送信によるスコアの直送（電子送信）を依頼してください。本学の Institution Code は「0407」です。</td></tr>
<tr><td>②</td><td>Test Date スコアが出願基準を満たしている受験者用控えスコアレポート TestTaker ScoreReport のコピーまたは My TOEFL Home からダウンロード（印刷）した Test Taker Score Report</td><td>出願期間内にほかの出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。
右上余白に Official Score Reports の直送（電子送信）手続日を手書きで記入してください。</td></tr>
<tr><td>TOEIC®L&R
および
TOEIC®S&W

（IP テストは不可）
＜4 技能＞</td><td colspan="2">TOEIC®L&R の公式認定証（Official Score Certificate）
および
TOEIC®S&W の公式認定証（Official Score Certificate）の原本
※Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）は不可</td><td>出願期間内に他の出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。
TOEIC®L&R のスコアのみで出願基準を超えていても、TOEIC®S&W のスコアの提出が必要です。
TOEIC®Speaking Test（Speaking の試験のみ）の結果を提出することはできません。</td></tr>
<tr><td>ケンブリッジ英語検定

〈4 技能〉</td><td colspan="2">認定証の原本または結果ステートメントの原本</td><td>出願期間内に他の出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。</td></tr>
<tr><td>上記以外の
英語外部試験</td><td colspan="2">氏名・受験日・スコアが確認できる試験実施団体が発行した証明書の原本</td><td>出願期間内に他の出願書類と一緒に封筒に入れて提出してください。本学へ直送する場合は出願締切日までに到着するように手続きを行ってください。</td></tr>
</table>

※赤字箇所：2026 年 8 月 24 日追記